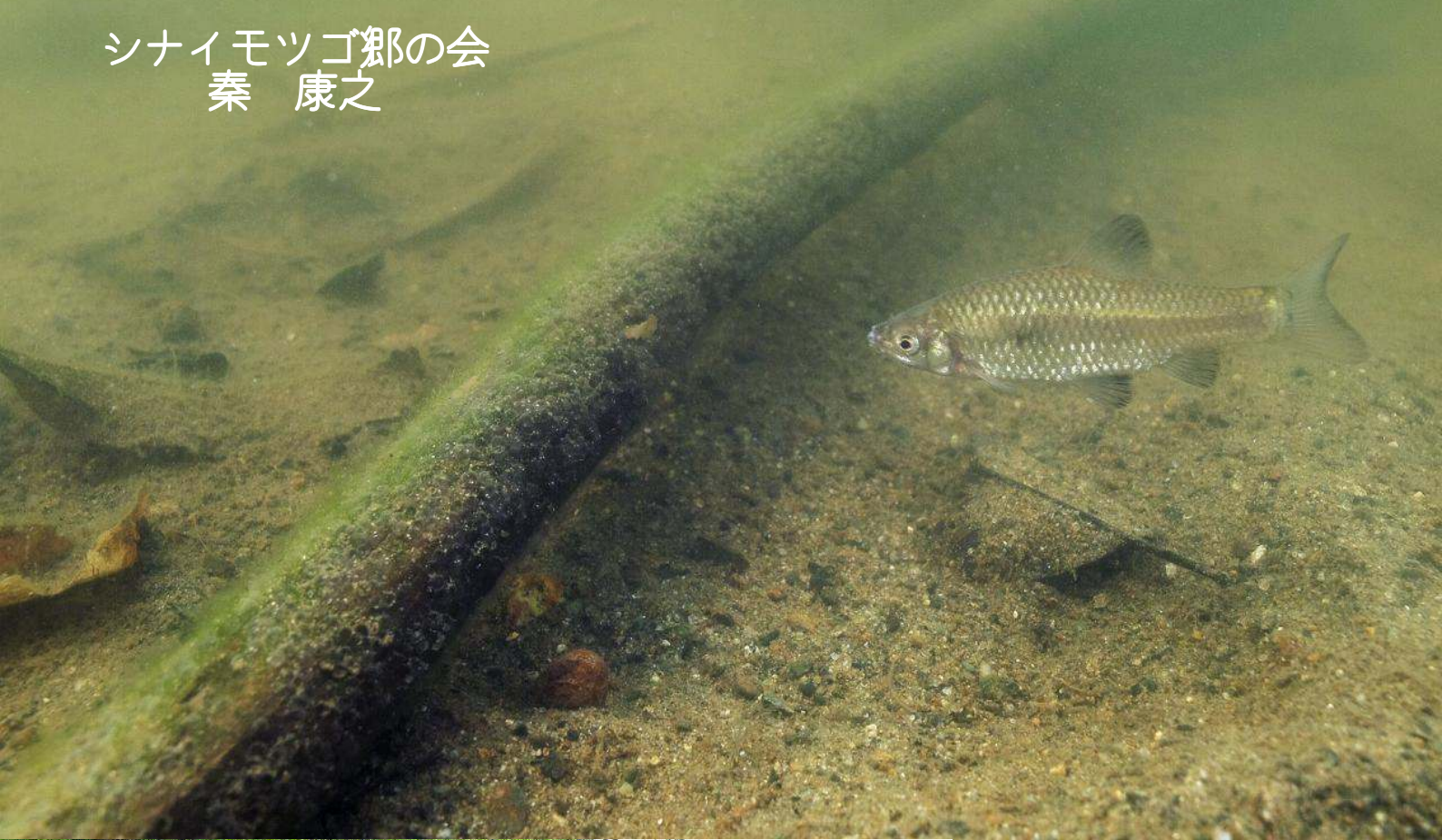


大崎市里山のため池における シナイモツゴの繁殖行動

シナイモツゴ郷の会
秦 康之



大崎市里山のため池

シナイモツゴは、今や、このようなごく限られたため池にしか、残っていない。

モツゴが入ってしまうと...



シナイモツゴ

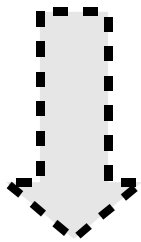


モツゴ

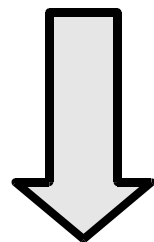
シナイモツゴ雌はモツゴ雄を選んでしまう

モツゴどうしても繁殖する

雑種は子孫を残せない



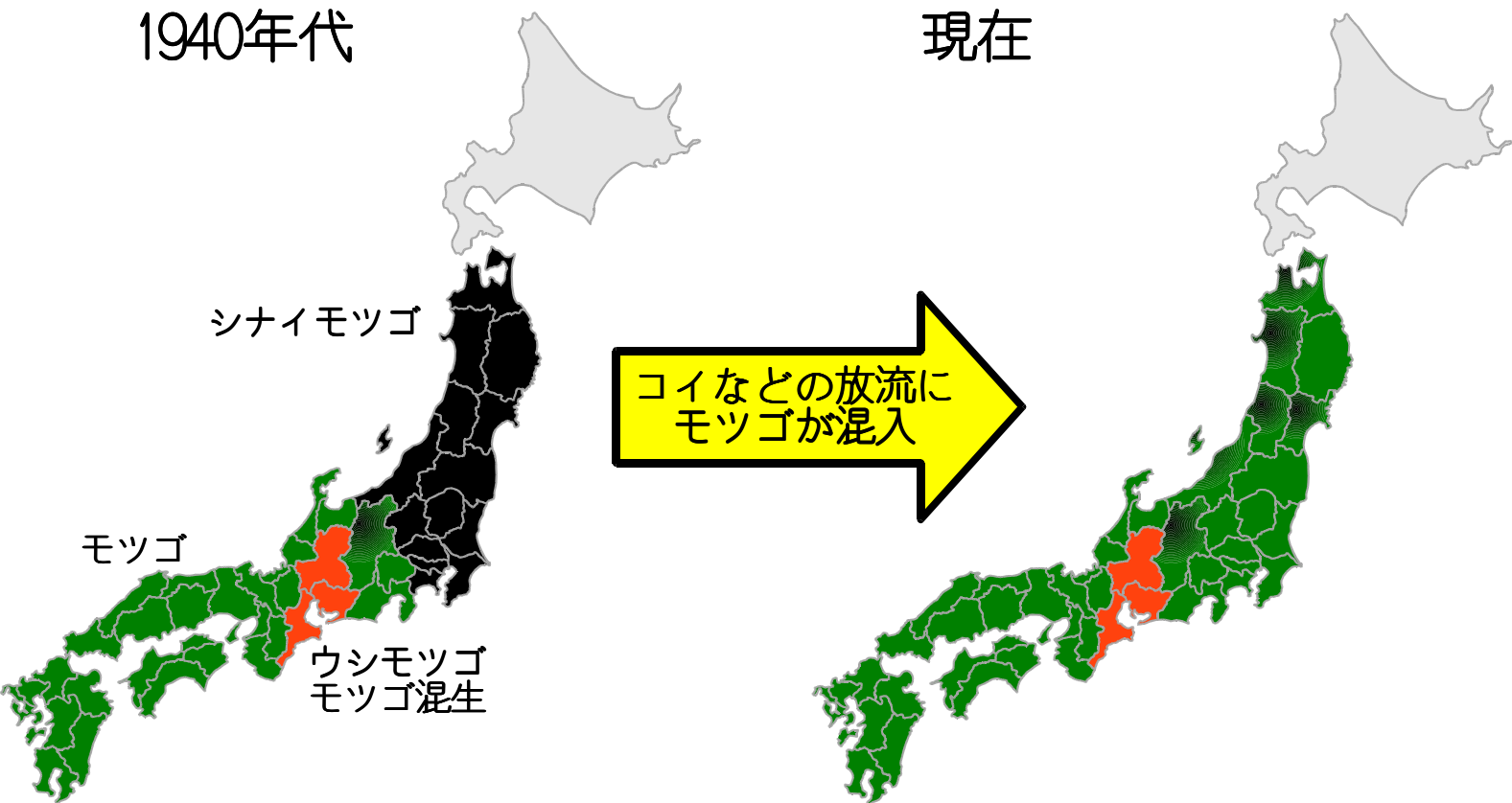
数年で全滅



モツゴだけになる

1940年代

現在



繁殖期のシナイモツゴ



婚姻色の雄

体、ヒレの先が黒くなる。
目の上も黒くなるので、怒ったような目つきになる。



雌

体の黒い線が残る。
卵がはみ出している。



背中に傷のある雄

沈木の下に産み付けられた卵を守っている雄。

背中に傷があるが、これは雄どうしの戦いの跡だろうか。

卵を守るシナイモツゴ

卵を世話する雄

卵の世話は雄のみが行う。
この卵は成長し、発眼している。

卵泥棒を追いかう

ヨシノボリが卵を食べに近づいてきた。

激しく追いかう。

無事に孵化

婚姻色はほぼ抜けている。
役目を終えた雄は死亡する。